



浦島伝説

令和6年10月4日

第19号

他人と過去は変えられない。

自分と未来は変えられる。 エリック・バーン

You cannot change others or the past.

You can change yourself and the future.

「他人と過去は変えられない。」それは当たり前のことだとわかっていながら、つい困難なことを他人や環境のせいにして、道が開けないことを悔やむ、そんな経験はありませんか。

古くは、論語にも「君子はこれを己に求め、小人はこれを求む。（優れた人物は何事もその原因や責任を自分に求めて反省するが、度量の小さい人物はそれを他人に押しつける。）」という言葉があります。

変えることができるのは自分だけ。自分の言い方や考え方一つで、相手も、周りも、結果的に変わっていき、未来もより良く変えることができるということです。では、どうすれば自分や未来を変えることができるのでしょうか。一例を紹介します。

1. 人の力をお借りする。

自分一人で物事を進めようとする、目標設定も小さくなります。不可能と思われることでも、人の力を借りれば、1%の可能性は残っているものです。自分一人でくよくよせずできるだけ多くの人を仲間だと思って力を借りるのです。そうすれば力が何倍にもなります。

2. 目的を決めて、目標を設定する。

目標を決めるとき、「何を大切にするか、そのために何を捨てる勇気があるか」「何のためにこの目標があるのか」ということが大切です。

3. コミュニケーションとコンセンサス（意見の一致）を大事にする。

コンセンサスを得るために最も大切なことがコミュニケーションです。コミュニケーションの力が、あの人のためなら力を貸してあげよう、協力しようという気持ちにさせ、一つの方向に向かうのです。

（「自分と未来は変えられる」高塚猛より）

過去に悔やまれることがあったとしても、その時点では正しい選択だったかもしれません。嘆く必要はありません。今の現実を受け入れたうえで、「今大切なこと＝目標」に勇気をもって取り組みれば、必ず未来は良い方向に変わっていきます。

一人ではなく、家族や先生方、友達の間もお借りしながら、自分にとって「今、大切なこと」に一生懸命に取り組みましょう。

健全育成委員の皆様、第2・3・5館の皆様

9月29日（日）7：30より70名の方に参加していただき、PTA除草作業が行われました。今回は、技術室前中庭のイシクラゲ除去作業を行いました。早朝から参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

